

仕事の中に「感動」を！（30）

～ 士業との連携 ～

◇税理士と弁護士

長い間『OSS』では、近くに頼れる税理士や顧問弁護士がいませんでした。資格を持っている方は大勢いらっしゃると思いますが、心から信頼できる先生となるとそうはいらっしゃいません。昨年5月に策定した「経営指針書」の中のSWOT分析でも、『OSS』の弱みとして、“士業との連携がないこと”を挙げておりました。（『OSS』の顧問の税理士先生は、とても優秀な方なのですが、東京在住の方ですので、お客様の案件を相談するには距離の壁がありました。）

ところがこの1年の間に、税理士、弁護士とも、若くてとても優秀な先生と関係を持つことができました。今回はその経緯について、お話しさせていただきます。

◇税理士先生との出会い

現在30歳の税理士F先生と最初に出会ったのは、保育園時代からの友人が経営する会社でした。その友人は『OSS』のお客様でもあったのですが、ご契約頂いている保険の経理処理について、F先生と直接お話しさせていただきました。当時、F先生は税理士事務所に勤務するサラリーマン税理士だったのですが、その時のやり取りを通じて相当能力の高い先生だとの印象を持ちました。

昨年秋、その友人を通じて「この12月にF先生が独立される。」ということをお聞きしました。当時、何件かの法人のお客様から「現在の顧問税理士に不満があるのですが・・・。」ということを知っていた私は、早速F先生にお会いしました。F先生からは、「独立の話は本当です。『OSS』のお客様のお力になれるのであれば、喜んで協力させていただきます。」と力強いお返事を頂きました。

F先生の独立からちょうど1年が経ちましたが、紹介してくれた友人以外に『OSS』のお客様のうち3社がF先生と顧問契約を結ばれました。頼りになる顧問税理士を得て、お客様もとても満足されていらっしゃいます。

◇弁護士先生との顧問契約

40代のK弁護士とは、5年ほど前に知り合いました。その後、個別の事案では何度か相談にのって頂きました。その際の対応を通じて、K先生の優秀さを認識していたつもりでしたが、今年に入って顧問契約をお願いするきっかけとなった“事件”が起きました。

私どものお客様が暴力団関係者に言い掛かりをつけられる事件が起こったのです。困り果てたお客様から相談を受けた私は、迷わずにK先生の事務所にお客様をお連れしました。K先生はお客様から経緯を確認した後、その場で相手に電話をかけ、毅然とした対応で事件を解決されてしまいました。私もお客様も、目の前で起こったドラマのような展開に感動してしまいました。

事件後しばらくして、私はK先生の下を訪ねました。用件は事件解決の御礼と、『OSS』の顧問就任のお願いでした。訪問の結果、先生は顧問就任を快く引き受けて下さいました。

◇お二人の共通点

税理士のF先生、弁護士のK先生には、いくつもの共通点があるように思います。プロフェッショナルとしての確かなスキルと経験はもちろんですが、素人であるクライアントにも分かり易い言葉でお話しされます。徹底的に顧客志向を貫いておられていますし、納税者や社会的弱者の立場に立ったお仕事をされています。

お二人と知り合ったおかげで、ようやく弱みであった“士業との連携”を克服することができました。F先生、K先生、これからも『OSS』のお客様をよろしくお祈りします！

<余談>

2008年8月のinswatch記事『仕事の中に「感動」を！（28）～東京海上日動システムズでの講演～』の中で、横塚社長からお約束頂いていたシステムズの社員旅行が11月末に実現しました。（参照：HYPERLINK "<http://www.oss-ins.jp/inswatch/inswatch/inswatch28.pdf>" <http://www.oss-ins.jp/inswatch/inswatch/inswatch28.pdf>）当日は10名の社員さんが参加されましたが、『OSS』の事務所がシステムズの社員さんの熱気で充満しました。参加されたメンバーの皆様、本当に楽しいひと時をありがとうございました。

（保険のOSS 所長 <http://www.oss-ins.jp>）